

～皆さんの大切な命を救う鳥取県ドクターヘリの導入について～

<安心・安全な救急医療体制の充実を目指して！>

鳥取県では、救急患者の救命率の向上、後遺症の軽減などを目的に、平成 29 年度末の鳥取県ドクターヘリの運航開始に向けて、導入準備を進めています。

この鳥取県ドクターヘリ導入の概要について、皆様に御紹介いたします。今後、展示飛行等も予定しておりますので、大切な命を救うためのドクターヘリ導入にご理解とご協力をお願いいたします。

1 ドクターヘリとは

救命医療機器等を搭載したヘリコプターで、救急医療の専門医及び看護師が同乗して時速約 200km で救急現場に急行し、現場から医療機関へ搬送するまでの間、患者に救命医療を提供できる専用のヘリコプターです。現在全国に 51 機が配備されています。

なお、出動要請は、119 番通報の内容に基づき消防局が行うため、一般の方が直接ドクターヘリを要請することはできません。

2 現状及び導入による効果

現在、鳥取県内では公立豊岡病院（兵庫県）と鳥根県立中央病院を基地病院とする 2 機のドクターヘリが運航しています（図1）。しかし、いずれの基地病院も県外にあり、地形上の問題や距離も離れていることから、地域によっては到着までに時間がかかる場合があります。

鳥取大学医学部附属病院を基地病院とする鳥取県ドクターヘリの導入により、県内では 3 機体制となり、より迅速に救急医療を提供することができ、救命率向上、後遺症軽減、へき地救急医療体制の強化、効率的な災害医療活動等の効果が期待されます。

3 鳥取県ドクターヘリの概要

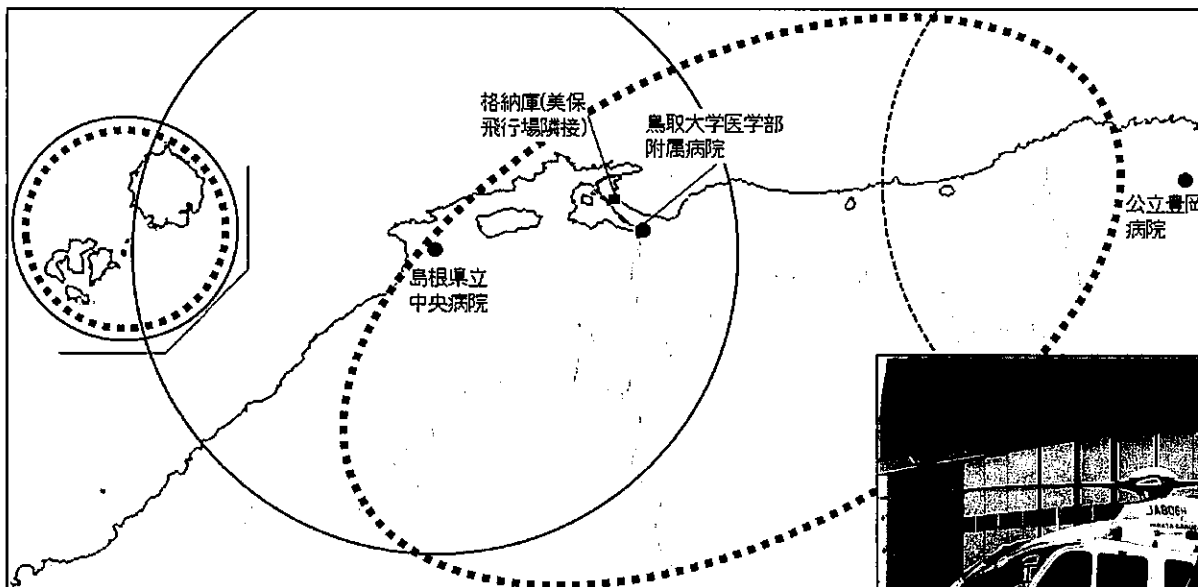
●運航時間帯と一日のドクターヘリの動きは？

⇒ 365 日運航し、朝夕に格納庫のある美保飛行場と鳥大病院間を往復します。運航しない悪天候時や夜間は格納庫に格納します。具体的な運航時間帯は、季節により変動しますが、春・秋期で例示すれば、概ね次のとおりです。

時間	8:10 頃	8:15 頃	8:30～17:15	17:20 頃	17:25 頃
ヘリの動き	美保飛行場発	鳥大病院着	鳥大病院ヘリポートに駐機。要請に応じて救命活動	鳥大病院発	美保飛行場着

●運航範囲は？ ⇒ 鳥取県全域のほか、兵庫県、鳥根県、岡山県、広島県の一部を含みます。

図1 【運航範囲（イメージ）の凡例】 青円：鳥根県ドクターヘリ、赤点線楕円：鳥取県ドクターヘリ、緑円：豊岡病院ドクターヘリ



●使用するヘリコプターは？

⇒ エアバス・ヘリコプターズ社の 7 人乗り小型ヘリコプター「H135」です。エンジンが 2 基搭載されており、万一片方のエンジンが故障しても、他方のエンジン 1 基のみで安全に飛行可能です。飛行音の小ささや乗務員の安全性等の理由から世界のドクターヘリの中で最も多く採用されています。

●出動見込件数は？

⇒ 年間 375～425 件（一日当たり 1～2 件）程度を見込んでいます。

●事業主体、運航会社は？

⇒ 事業主体は関西広域連合（鳥取県や関西地方の府県市で構成。）で、広域災害時の迅速で効率的な運用が可能となります。また、運航は学校法人ヒラタ学園に委託します。ヒラタ学園は、全国で10機（鳥取県を含む。）のドクターヘリの運航を受託しています。

●美保飛行場（格納庫）と鳥大病院間の飛行ルートは？

⇒ 風向によりますが、朝夕の美保飛行場と鳥大病院間の通常のルートは、主に中海上空を通過します。概ね図2のとおりですが（図2④～⑥を除く。）、航空管制官の指示や気象条件により変更される場合があります。

●飛行音は？

⇒ 導入機種 H135 は飛行音に配慮した機体で、国際民間航空機関（ICAO）が定める騒音基準値を下回っており、現在鳥大病院に離着陸する他のヘリコプターに比べて小型で、飛行音も小さいですが、離着陸時や上空通過時は最大 80～90 デシベル程度の飛行音が発生します。ただ、お住まいの地域によって聞こえ方には差があります。付近の住民の皆様にはご迷惑をおかけする場合がありますが、かけがえのない命を救うため、ご理解とご協力をお願いいたします。

○鳥大病院ヘリポートに離着陸するヘリコプターの飛行音予測値比較表（単位：dB（デシベル））

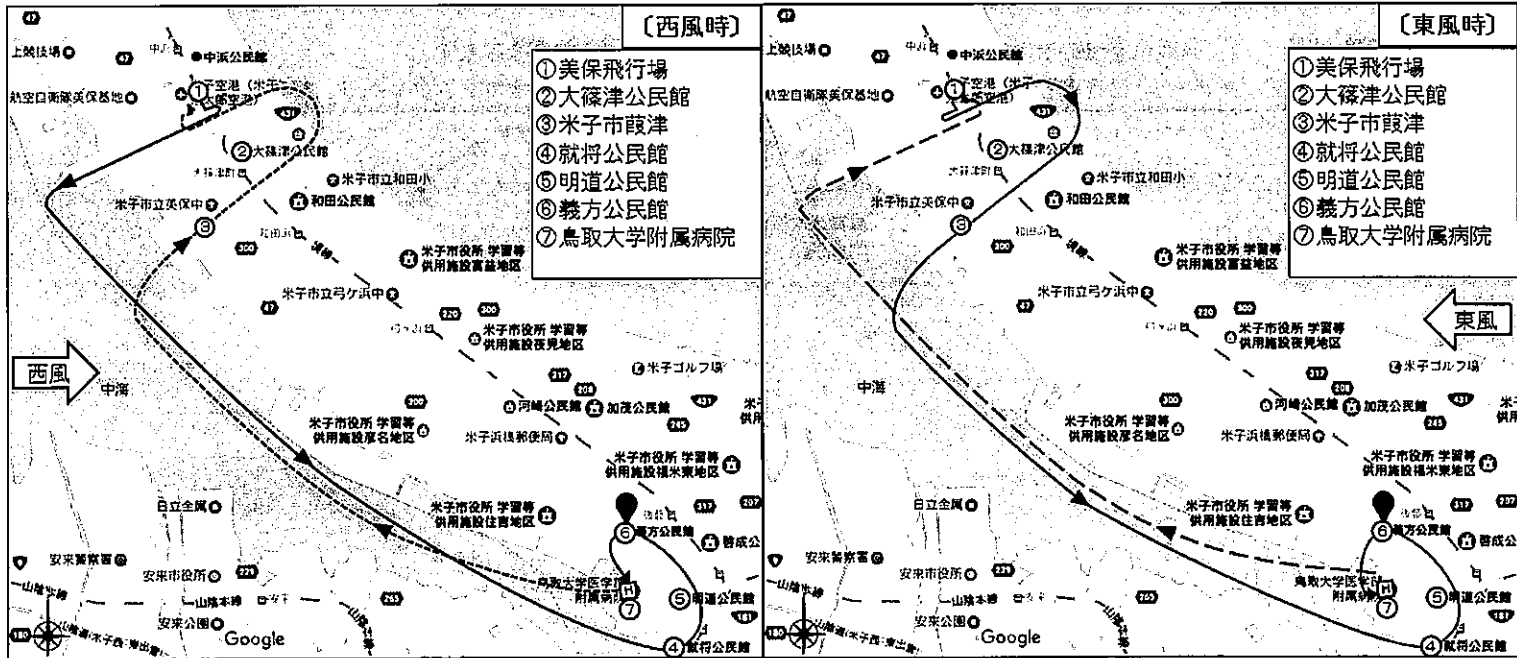
区分	機種	機体重量 (kg)	飛行音予測値(カタログ値)			身近な音との比較
			離陸時	上空通過時	着陸時	
鳥取県消防防災ヘリ	AW139	7,000	90.5	89.8	93.0	90dB：カラオケ
鳥取県ドクターヘリ	H135	2,980	86.1	82.7	90.3	80dB：ピアノ、電車内、大型車通過音

4 展示飛行（7/22）

導入するドクターヘリと同機種による展示飛行を以下の日程・ルートで予定しておりますので、飛行音等についてご確認いただけます。朝夕の美保飛行場と鳥大病院間の通常のルートとほぼ同じルートを展示飛行する予定ですが、一部通常と異なり、就将・義方・明道公民館周辺上空を経由します（通常は、中海から直接鳥大病院に着陸します。）。なお、航空管制官の指示や気象条件により変更される場合があります。

- 日程 7月22日（土） 午前10:00に美保飛行場を鳥大病院に向けて離陸し、5分程度で鳥大病院に着陸予定です。
午前10:10頃に鳥大病院から美保飛行場に向けて離陸し、5分程度で美保飛行場に着陸予定です。
- ※悪天候時は23日（日）に延期し、23日（日）も悪天候等の場合には29日（土）に延期します。

○図2 展示飛行ルート



5 住民説明会（8/6、7）

ドクターヘリの導入概要、運航等について、以下の日程で住民説明会を開催しますのでご参加ください（事前申込不要）。

日時	場所	備考
8月6日（日）13:30～14:30	ふれあいの里 4階中会議室	○説明者：鳥取県、鳥取大学医学部附属病院の医師、運航会社 ○説明内容は両日とも同じです。
8月7日（月）19:00～20:00	ふれあいの里 1階大会議室	

○ふれあいの里（米子市福祉保健総合センター） 米子市錦町1-139-3 TEL:0859-23-5491